

西暦 2025 年 11 月 25 日

2011 年 1 月から 2025 年 12 月に
産業医科大学病院で肺炎球菌性肺炎と診断された患者さん及びご家族の方への
お知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年 3 月 23 日制定 令和 3 年 6 月 30 日施行）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名

成人肺炎におけるカルバペネム耐性肺炎球菌株の臨床的特徴と治療反応性の検討

2. 研究期間

研究機関の長の許可日～2027 年 12 月 31 日

3. 研究機関

産業医科大学

4. 研究責任者

産業医科大学病院感染制御部 講師 赤田 憲太朗

5. 研究の目的と意義

この研究は、当院の過去の臨床データを使用する単機関後ろ向き研究です。

[目的]

肺炎は、特に高齢の方に多く、重症になると命にかかることがある病気です。その原因の一つである肺炎球菌は、抗菌薬（いわゆる「抗生物質」）が効きにくくなることがあります。この研究では、過去に当院で治療を受けられた患者さんの診療記録をもとに、

- ・抗菌薬の効きにくい「カルバペネム中等度耐性肺炎球菌」という菌がどのような患者さんに多いのか
- ・どのような治療が効果的だったのか

を調べます。

〔意義〕

今後、同じような肺炎にかかった患者さんにより効果的で安全な治療を行うための参考にすることができます。

6. 研究の方法

過去の診療記録（カルテ）を使って、以下のような内容を調べます。

- ・年齢、性別、持病の有無などの背景
- ・血液検査や細菌検査の結果
- ・使用された抗菌薬の種類と期間
- ・入院期間や治療の経過

7. 個人情報の取り扱い

個人情報の公開はいたしません。データの解析の際には対象者を特定できないよう
に氏名、住所などの個人情報を全て匿名化します。

この研究は既存の情報を利用するため、対象者からのインフォームド・コンセント
は必ずしも必要ではありませんが、研究参加の拒否は自由です。研究への参加にご同
意いただけない患者さんは下記問い合わせ先にご連絡ください。この研究から対象外
とさせていただきます。

8. 問い合わせ先

産業医科大学病院 感染制御部 講師 赤田 憲太朗 093-603-1611

9. その他

研究への参加に対する直接的な利益はありません。また、費用の負担や謝礼も
ありません。この研究は講座研究費で行われ一切の利益相反はなく、産業医科大学利益相
反委員会の承認を得ており、公正性を保ちます。